

2019年度

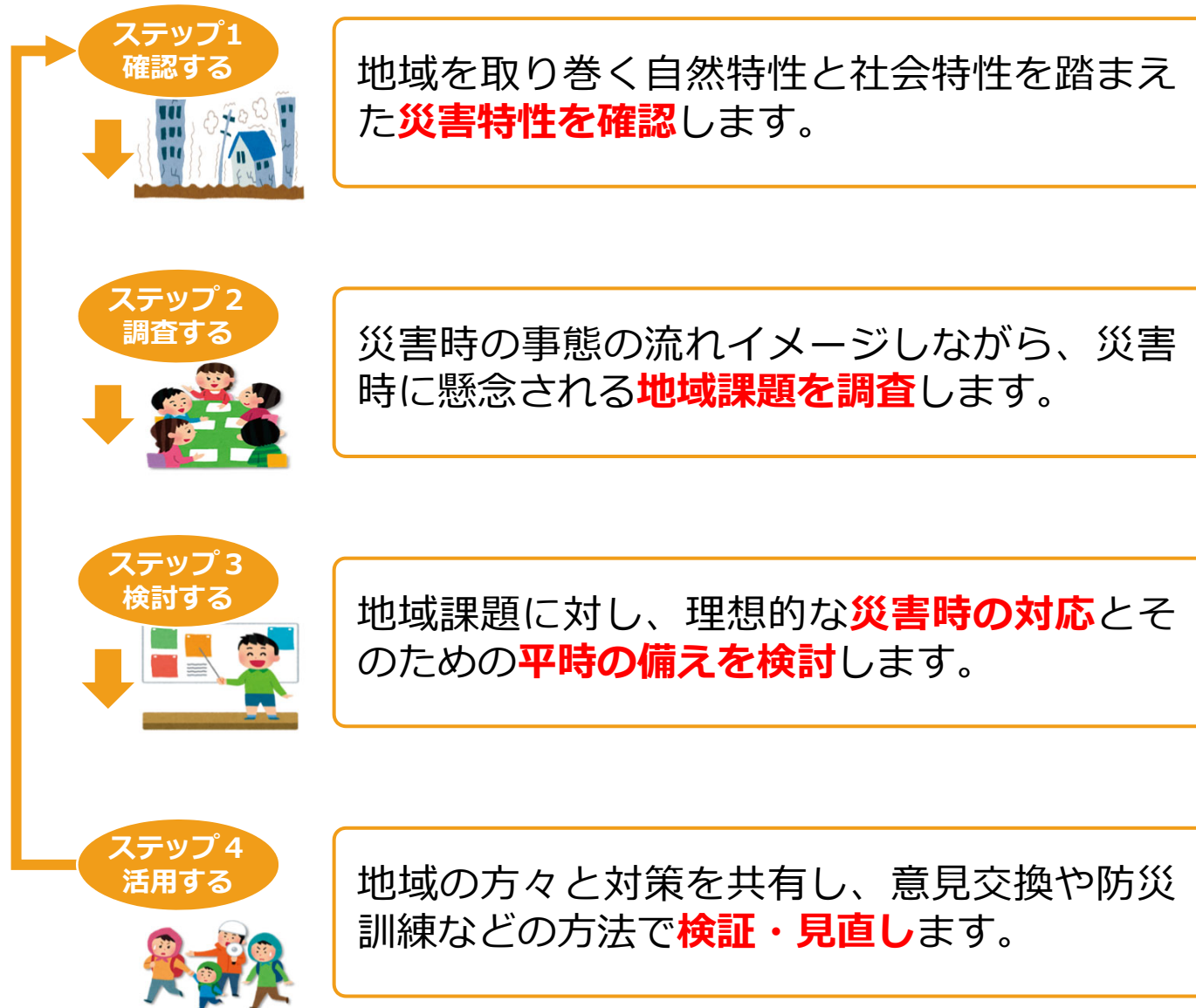
【常総市】地域と学校が連携した地区防災計画モデル事業

第2回ワークショップ

災害時の対応と平時の備えの検討

常総市防災士連絡協議会
常総市防災危機管理課
防災科学技術研究所

「地区防災計画づくり」のすすめ



スケジュール（案）

**【6月29日】
地域防災研修会**

地域調整・勉強会

**【8月31日】
第1回WS**

防災まちあるき

**【11月16日】
第2回WS**

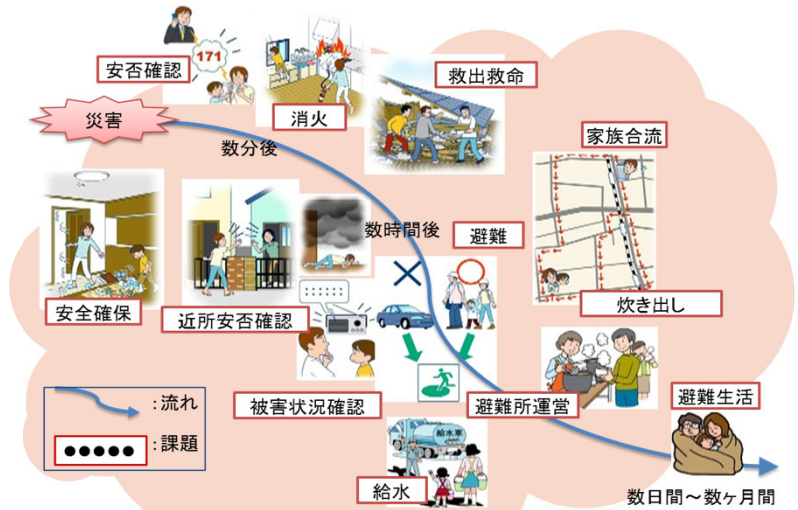
計画素案の作成

**【1月25日】
第3回WS**

地域発表会

災害時の地域課題を調査

災害時の事態の流れをイメージしながら、災害時に懸念される課題を調査します。



災害時の事態×地域の特性

- 年配の方が多く、平日の昼に地震が行ったら、人手が足りなくなりそうで・・・
- 地域は古い家が集まっているけど、火事の対応は大丈夫？
- 私の地区には高齢者が多いけど、避難支援はできる？
- 高齢の方々は、大雨のとき、早目に自主的に避難できるかしら・・・

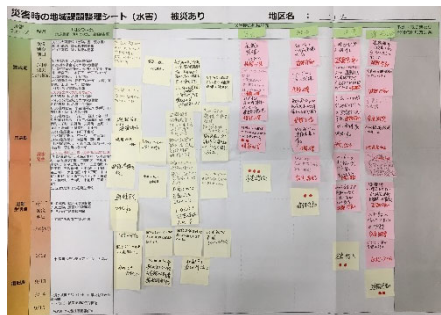
災害時の事態の流れ (地震の例)



- 友だちが住んでいる高層マンションでは、高層階へ食料や物資を提供できる？
- 夫の職場の駅周辺は企業が多いけど、帰宅困難者の対応は大丈夫？
- あの商店街は外国人が多いけど、避難誘導ができる？

災害時の地域課題の整理

ハザードマップを参照しながら、災害時の地域課題を時系列・主体別に整理
優先的に対策検討すべきテーマを検討



前河原地区
水害・想定

ワークショップ「災害時の地域課題の整理」記録まとめ

主体別(自主防災組織の役員とその他)の地域課題を整理

課題ごとの重要度を評価

No.	テーマ	重要度
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

川又地区
水害・被災

第1回ワークショップ「災害時の地域課題の整理」記録まとめ

個人の被災経験を共有

主体別の地域課題を整理

重要なテーマを抽出

No.	テーマ	重要度
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

飯沼地区
地震・想定

第1回ワークショップ「災害時の地域課題の整理」記録まとめ

安否確認及び関連する地域課題を中心に整理

安否確認を最重要テーマとして抽出

No.	テーマ	重要度
1	安否確認	高
2
3
4
5
6
7
8
9
10

中駒地区
地震・想定

第1回ワークショップ「災害時の地域課題の整理」記録まとめ

自主防災組織とキングスガーデンそれぞれ時系列に課題整理

それぞれテーマごとに評価を実施

No.	テーマ	重要度
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

防災まちあるき → 防災マップづくり (今回)

災害時の地域課題の確認及び防災マップづくりの素材収集のため、各地区で防災まちあるきを実施

地区	実施日
前河原	9月17日 (火) 9時～
飯沼	9月21日 (土) 午後1時～ 10月20日 (日) 午後1時半～
中駒	9月22日 (日) 9時～
川又	10月5日 (土) 10時～



飯沼地区



前河原地区

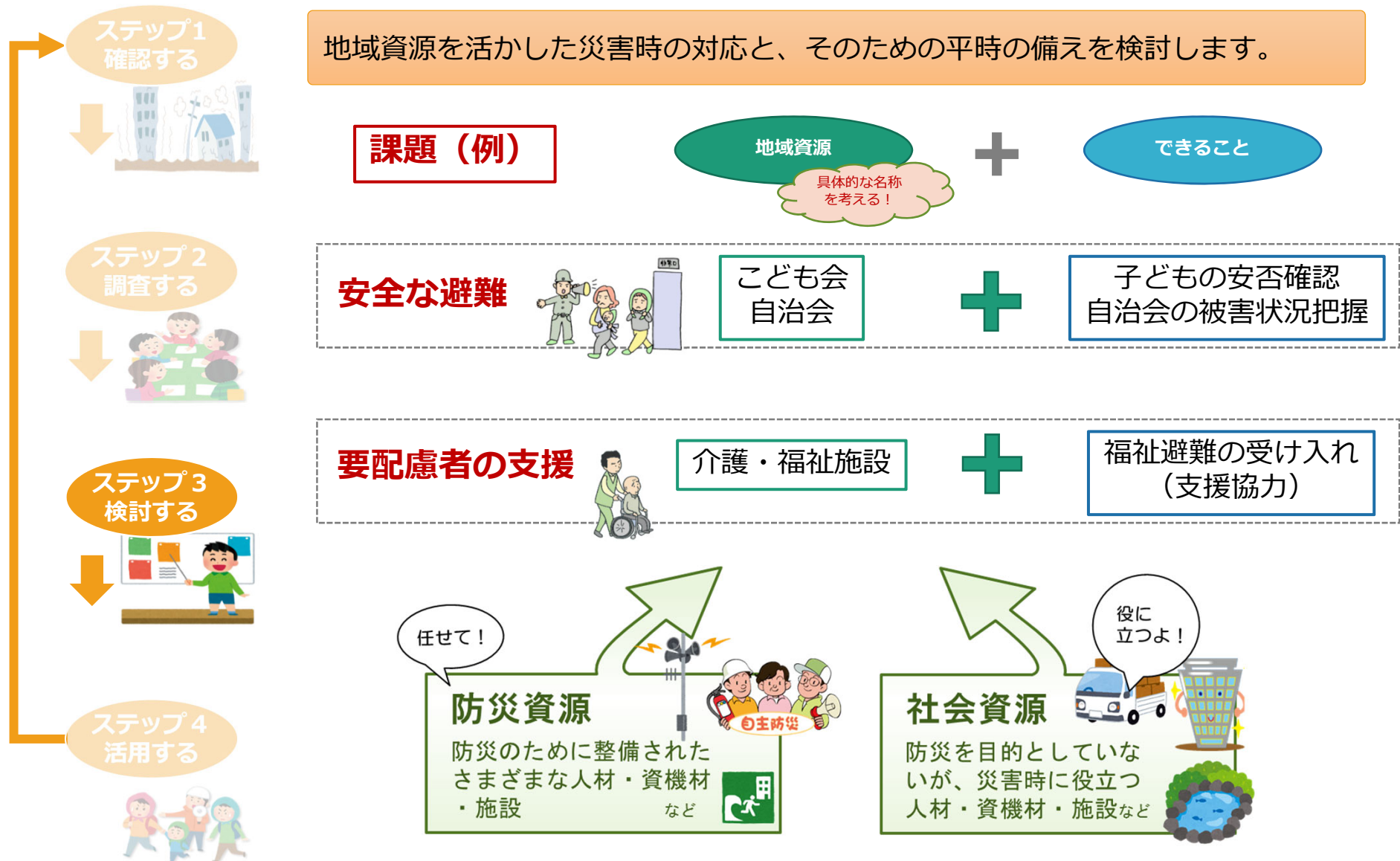


中駒地区



川又地区

災害時の対応と平時の備えを検討



災害時の対応（理想） ← 解決のための備え

資料集
20, 21

避難
行動



被害状況の確認



安全な避難ルート確認



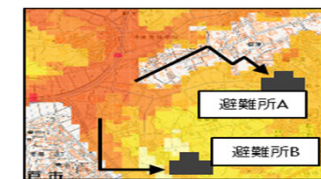
みんなで安全に避難



情報共有の体制構築



危険個所の確認・修繕



避難マップ作成

福祉
避難



要配慮者を訪問



安否を確認



福祉避難を支援



要配慮者と担当の整理



福祉避難ルール決め



福祉施設と関係構築

地区の課題に対し、防災まちあるき等で発見した地域資源等を活かした「災害時の理想的な対応」を整理したあと、それを実現するために「平時の備え」を検討。

防災マップづくり

防災まちあるきで
記入した地図

写真

「地域防災Web」にてデジタル化
→印刷して「地区防災計画」に挿図

「災害時の対策検討」

防災マップにまとめた危険箇所や地域資源に関する情報をもとに、災害時の対策を空間で検討します。

記入 記入

資源 注意

印刷 登録

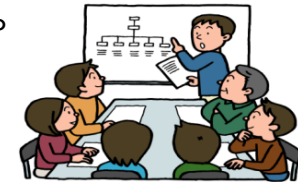
小中学校との連携※

地域防災Web e防災マップ

※11/22 16:10-16:30 水海道西中学校のe防災マップづくりに参加ください

防災マップづくりにおける小中学校との連携

防災計画やハザードマップ等、防災に関する専門的な情報を活用して地域で起こりうる災害を学ぶ。



行政

専門知
被害想定
ハザード情報 等



経験知
災害履歴
被災経験 等



地域防災情報

地域知
地域実態
災害文化 等



学校



災害時の注意・危険個所をはじめ、安全な避難や効果的な避難生活に役に立つ社会資源を学ぶ。



地域

地域防災に関するこどもの視点に対し、消防団や防災組織等の大人の災害対応の経験を学ぶ。

防災マップの作り方

35分

- ① 「写真票」に名称、場所、コメントを記入
- ② 写真を確認して、丸シールで分類。
- ③ 写真票と地図上の場所に、同一の丸シールを貼り、同一の番号記入
- ④ 写真票を地図周辺に配置



● 地域資源 ● 注意・危険

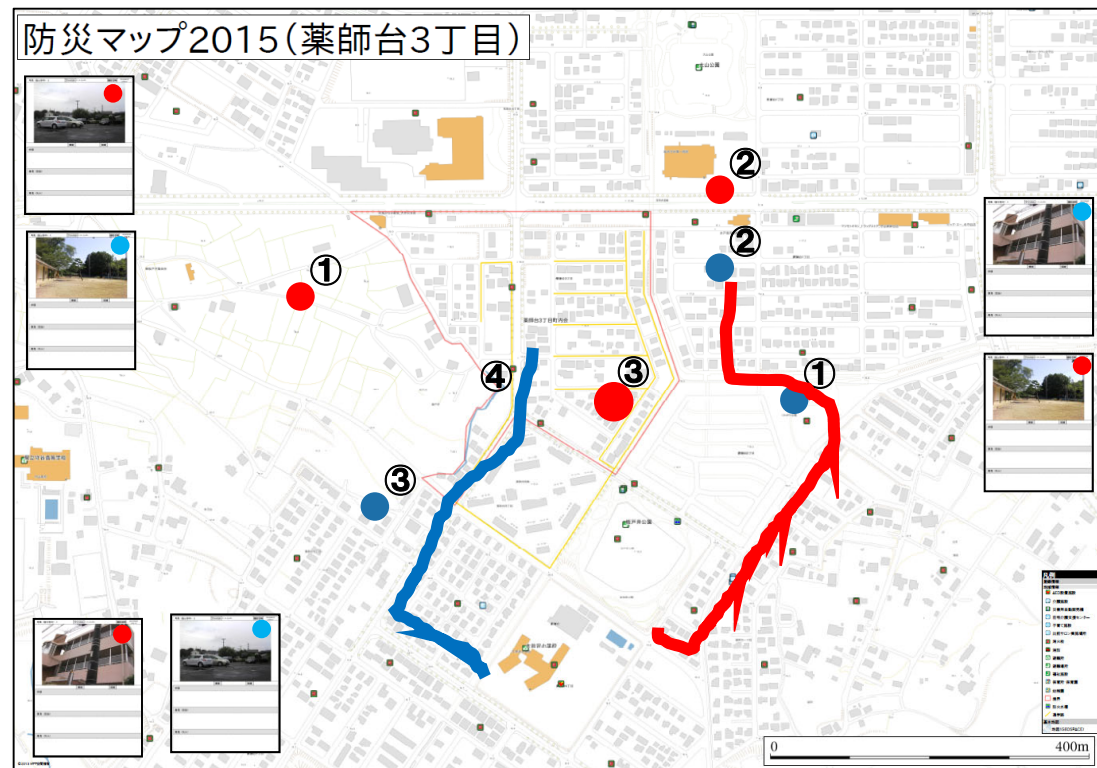
③ 連番
記入

② 丸シール



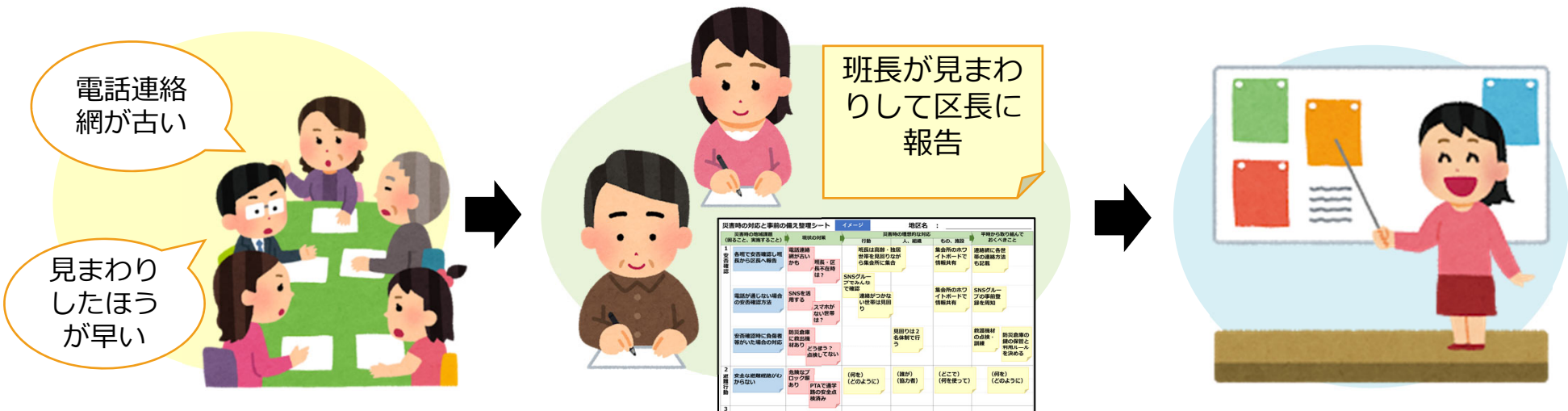
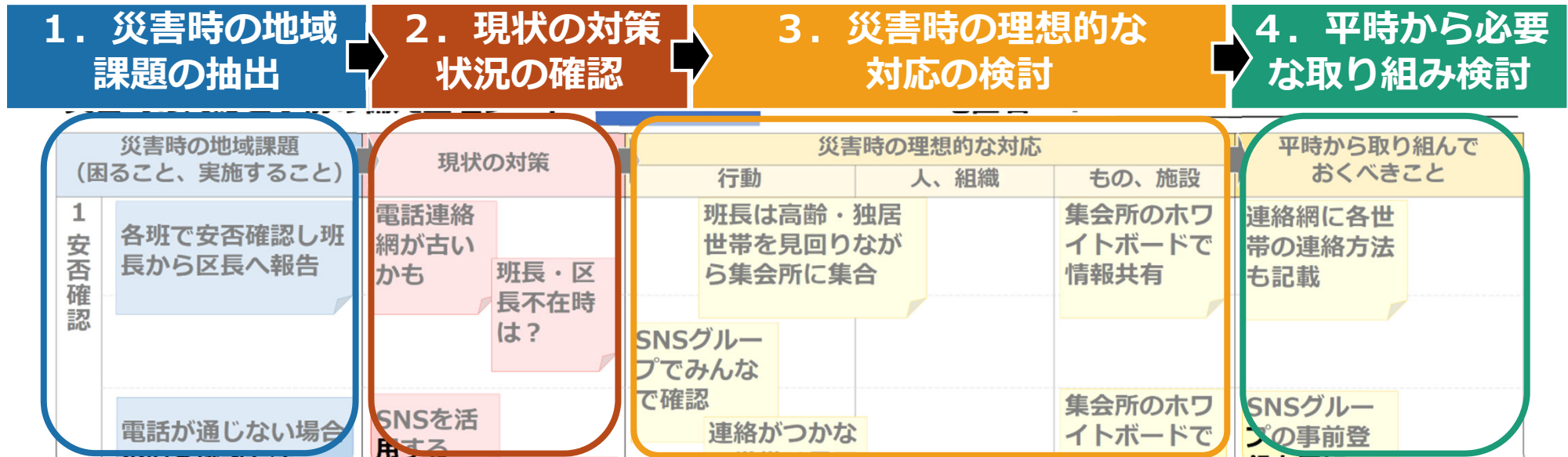
① 記入

名称	
「名称リスト」参照 (別紙)	
場所	薬師台2丁目〇〇付近
コメント	転倒危険性があり修繕必要



50分

対策検討の進め方 1～4



議論を進めながら各自付せんに記録し、ワークシートに整理し、発表します

議論のルール

【発言方法】

- 聞き取りやすい声でゆっくりとお話してください。
 - ・ 記録しやすいように
- 他の方のお話も聞きましょう。

【記録方法】

- **（進行係）** 常総市防災士連絡協議会が、各テーブルで議論の進行をお手伝いします。
- **（各自）** 発言内容を付せんに書いてください。
 - ・ 一枚の付せんに一つのことを書くように
 - ・ 発言内容を細かく大きく書くように
- **（整理係）** ワークシートへの付せんの貼り付け・整理をお願いします。



対策検討の進め方 1

10分



① テーマの抽出

前回ワークショップの記録から、重要度の高いテーマを2~3つ選択して左列に書き込みます。

② 課題の抽出

各テーマについて対策を検討すべき課題を選び、水色付せんに書き、ワークシートに貼ります。

災害時の対応と事前の備え整理シート

中野地区（水害）

第1回ワークショップ 課題の整理 記録まとめ

種別	地区の状況	課題	対策	実施状況	備考
防災・救済	【自主防】548Mmの雨量	避難所	避難所外、安全確保に課題	避難所確保	6.30 本部開設、30人※コミュニティセンター
	地震発生	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	浸水	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	地震の継続(余震)	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	建物倒壊	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	地震火災	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	プロパンガス漏れ	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	落下物	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	避難所	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
	避難所	避難所	避難所の確保(車止めなど)	避難所確保	6.30 第1回対策会議@コミュニティセンター
避難	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認
	【5G】避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス	避難所確保	全戸訪問、災害状況確認

対策検討の進め方 2

10分

1. 災害時の地域課題の抽出 → 2. 現状の対策状況の確認 → 3. 災害時の理想的な対応の検討 → 4. 平時から必要な取り組み検討

各課題の現状について「どのように対応することになっているか」「問題点」などをピンクの付せんには書き、課題の横に並べます。

各班で安否確認し
班長から区長へ報告

電話連絡網
を活用する
(古いかも?)



班長・区長不在時の連絡方法を決めてない...

災害時の対応と事前の備え整理シート		イメージ
災害時の地域課題 (困ること、実施すること)	現状の対策	行動
1 安 否 確 認	<p>各班で安否確認し班長から区長へ報告</p> <p>電話が通じない場合の安否確認方法</p> <p>安否確認時に負傷者等がいた場合の対応</p>	<p>電話連絡網が古いかも</p> <p>班長・区長不在時は?</p> <p>SNSを活用する</p> <p>スマホがない世帯は?</p> <p>防災倉庫に救出機材あり</p> <p>どう使う? 点検してない</p>
2 避	<p>安全な避難経路がわ</p>	<p>危険なブロック塀あり</p> <p>PTAで通学路の安全点検済み</p>
3 避		

対策検討の進め方 3

資料集
22, 23, 24

15分



各課題の現状の対策状況を踏まえ、「考えるポイント」に沿って災害時の理想的な対応を検討し、黄色の付せんに書いて「行動」「人、組織」「もの、施設」に整理します。

考えるポイント

- いつ
- どこで
- だれが
- なにを
- どのように

の備え整理シート イメージ 地区名 : _____

現状の対策	災害時の理想的な対応			平時から取り組んでおくべきこと
	行動	人、組織	もの、施設	
電話連絡網が古いかも 班長・区長不在時は?	班長は高齢・独居世帯を見回りながら集会所に集合		集会所のホワイトボードで情報共有	
スマホがない世帯は?	(何を) (どのように)		集会所のホワイトボードで情報共有	
防災倉庫に救出機材あり どう使う? 点検してない		(誰が) (協力者)		
危険なブロック塀あり PTAで通学路の安全点検済み	(何を) (どのように)	(誰が) (協力者)	(どこで) (何をを使って)	

対策検討の進め方 4

資料集
22, 23, 24

15分

1. 災害時の地域課題の抽出
2. 現状の対策状況の確認
3. 災害時の理想的な対応の検討
4. 平時から必要な取り組み検討

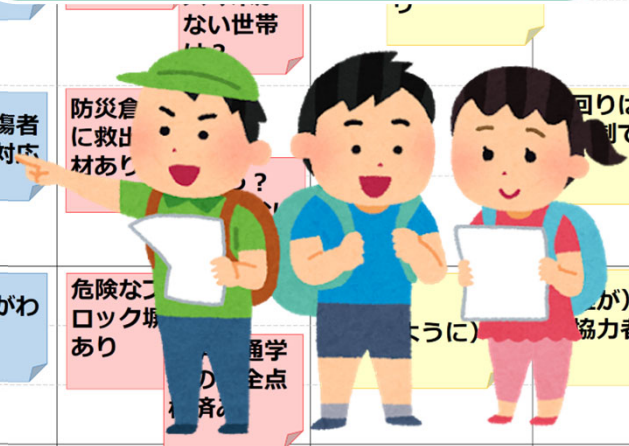
災害時に理想的な対応を行うために事前に取り組んでおくべきことを検討し、黄色付せんに書いて貼ります。

災害時の対応の検討シート

地区名 : _____

	災害時の地域課題 (困ること、実施したいこと)	現状の対策状況	理想的な対応	
			組織	もの、施設
1 安否確認	各班で安否確認 長から区長へ	電話が通じない世帯あり	集会所のホワイトボードで情報共有	平時から取り組んでおくべきこと 連絡網に各世帯の連絡方法も記載
	電話が通じない世帯の安否確認方法	安否確認時に負傷者等がいた場合の対応	集会所のホワイトボードで情報共有	SNSグループの事前登録を周知 救護機材の点検・訓練 防災倉庫の鍵の保管と利用ルールを決める
2 避難行動	安全な避難経路がわからない	危険なブロック塀あり	(どこで) (何をを使って)	(何を) (どのように)
3 避難				

防災まちあるきで発見した「地域の資源」を思い浮かべながら、地域ならではのアイデアを考えましょう！



(何を)
(どのように)

(誰が)
(協力者)

(どこで)
(何をを使って)

各3分

発表・全体共有

各グループで議論・整理した対策の中から、地域でもっと重要と思う、かつ他の地域との違いがある1つの課題について、災害時の対応と平時の取組みを紹介。

「安否確認方法が決まっていない」という課題について、私たちの地区は範囲が狭いので、災害時は「役員全員で見まわりをしながら集会所に集まること」を決めました。そのための準備として、「それぞれの役員がどの範囲を見まわるか、役員交代時に決めること」にしました。

災害時の対応と事前の備え整理シート		イメージ	地区名
1 避難行動	安否確認方法が決まっていない	役員全員が見まわりを行う	各役員の担当範囲を決める
	安否確認時に負傷者等がいた場合の対応	集会所に集まり情報共有	見回りは2名体制で行う
2 避難行動	安全な避難経路がわからない	救護機材の点検・訓練	防災倉庫の鍵の保管と利用ルールを決める
3 避難生活	危険なブロック塀あり	(何を) (どのように)	(誰が) (協力者)
	PTAで通学路の安全点検済み	(どこで) (何をを使って)	(何を) (どのように)

1つの課題への対策に絞ってください

